

環境

緑のカーテン～ゴーヤ・アサガオ成長日記～（平成30年度）

[通常ページへ戻る](#) 掲載日：2018年4月26日更新

ツイート

いいね！ 0

シェア

LINEで送る

環境課では、今年も「緑のカーテン」に取り組みます。
10年目となる今年も、ゴーヤとアサガオでチャレンジする予定です。
成長日記は前年同様、記録を報告していきます。

※過去の日記はダウンロードファイルをご覧ください。

10月12日（金曜日） ありがとう。緑のカーテン✂そして、読者の皆さん♡♡

あれほど暑かった夏も終わり、肌寒い日も増えてきましたね。

日中の日差しも一気に和らいで、秋らしさを感じる今日この頃です。

「暑さ寒さも彼岸まで」ということで、強い日差しともさようならです。

強い日差しともさようならということは…

強い日差しを遮り、蒸散作用で周囲の気温を下げるために設置された

「緑のカーテン」とのさようならも意味しています。

暑い夏に窓の外を見れば、

いつもそこにあった緑色がもうなくなってしまうと大変寂しく、

後ろ髪を引かれる思いですが…

10月4日、緑のカーテンの根元をハサミで切りました（；-；）※---



約一週間放置

10月12日、緑のカーテンの撤去。



秋風に吹かれながら黙々と撤去作業を進めていたのですが、
寂しい気持ちも吹っ飛ばすくらいに衝撃的な事態が起こったのは、
撤去作業も終盤に差し掛かった時でした。
今年使用した土を来年も再利用するため、
現在のプランターから別のプランターへの土の移し替え作業をしていると
500円玉サイズもある芋虫（カブトムシの幼虫似！）が
突如、土の中から大量に登場。（泣）
個人的にあまり得意ではない外見をしていたため、
日記用の写真を撮る余裕も観察する勇気も全くありませんでしたが、
どうやらこの芋虫はコガネムシの幼虫で、
冬の間は土の分解を助けてくれる存在だそうです。
ただし、植物を植えるときには、根っこを食べてしまうので、
駆除した方が良いでしょう。

他にも続々と出てくる丸々と太った巨大なナメクジ、
活きの良い大量のミミズや赤ちゃんヤモリ…。
この撤去作業を通じて、
緑のカーテンには非常に多くの生物が関わり、
そして、ひそかに生息していたことを知りました(;´・ω・)

ですが、これまで苦手だったゴーヤ料理が今年大好物になったのも、
家の敷地で年々増殖し続けるアサガオを少し困った存在だと思っていたのに、
キレイだなあと感じられるようになったのも、
環境課で緑のカーテンを育てていたからこそ。
2018年の夏は苦手な食べものも克服でき、心も癒され、
緑のカーテンには日よけや地球温暖化対策だけでなく、
素晴らしい影響力もたくさんあることに気づかされました。

もしも、この日記を読んでくださっている人の中に、
「これまで一度も緑のカーテンに取り組んだことがない」、
「やってみたくは思っているけど、なかなか取り組みないでいる…」、
「緑のカーテンはコンテスト投票の参加のみ…」という方がいたら、

来年は「緑のカーテン」に是非とも取り組んでみてほしいと思います！

もれなく、緑のカーテンコンテストへの応募もお忘れなく！🌱

…今年度の緑のカーテン日記は今回をもちまして最後の更新となります。

稚拙な文章の日記だったとは思いますが、

これまで読んでくださった皆さん、本当にありがとうございました ♪

では、また来年～`

9月12日（水曜日） 爆発*

忠告を受けて気をつけていたにも関わらず、

ついにやってしまいました…。

名付けて『ゴーヤの実、爆発事件』。



今回は気温も低く雨模様の天気が多かったこともあり、

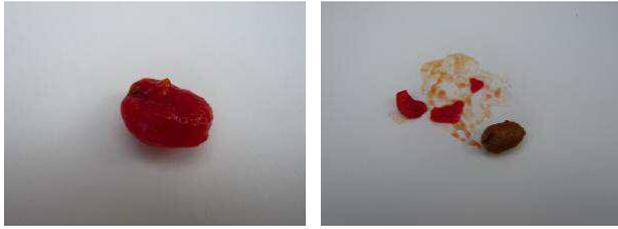
まだもう少し採種しなくても大丈夫だろうと、

タイミングを逃してしまったことが原因です。

よりによって今年のゴーヤの中でも最も巨大な実を爆発させてしまい、

それに伴って散らばる種の量も1つや2つではありませんでした。





そのゼリー状の膜を剥がすと、既視感のある種が登場！

まさしくこれは5月に植えた“ゴーヤの種”！

↓その後、種を水で軽く洗って環境課の玄関にて乾燥中です(^^)/



植えた種が発芽し成長して緑のカーテンになり、

そのカーテンに成った実からまた種が採れる。

こうして環境課のゴーヤも代々受け継がれてきたんですね。

「ゴーヤの種を包んでいる真っ赤なゼリー状の膜が甘い。」

と聞いて試しに少し味わってみました。

渋いような…？ 甘いと言われれば甘いような…？

個人的にはそれほど美味しくないと感じました。(笑)

やはり、ゴーヤは緑の状態のときに食するのが一番美味しいと思います◎

一方、朝顔はというと花が咲いているのは確認できるのですが、

種があまり見つかりません。

実がはじけて種が落ちてしまっているのでしょうか？

朝顔の方は実も種も小さいため、こまめに確認して確実に採種していきたいです。

8月20日（月曜日） 実りの秋目前！

ついに環境課のゴーヤにも実が出来てきました！

まだまだ小さいですが、どこからどう見てもゴーヤです。



そして、朝顔は一足先に種をつけはじめています。



ここ2週間ほどの間で、

朝顔とゴーヤが根元の方から上に向かうにつれて

枯れてしまうという事態になっており、

今年も問題なく採種することができるのか心配しています。

また、一日のうち最も気温が高くなる昼過ぎから夕方にかけて

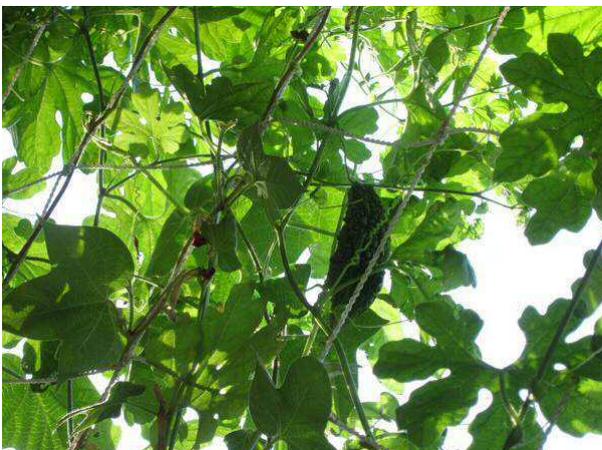
葉っぱが萎れてしまう様子も見られ、

今年の夏の暑さには緑のカーテンも太刀打ちできなかったようです…。

ここ数日は猛暑も影を潜め、秋の訪れを感じる気候となってきましたね。

実りの秋を目前に、朝顔とゴーヤはどれだけたくさん種を来年度へ残してくれるでしょうか。

↓良い雰囲気の写真が撮れました🌱👉





8月1日（水曜日）

松阪市環境パートナーシップ会議主催の

『第8回緑のカーテンコンテスト』の作品募集が

本日8月1日より開始となりました！

家庭部門、団体部門、教育部門、取組報告部門（投票がない部門）の

計4部門での作品募集となっております！

応募締め切りは、8月31日（金）《必着》です！

みなさん是非とも奮ってご応募くださいね(*^-^*)

環境課の緑のカーテンですが、とても立派になってきました。



心配された先日の台風にも耐え、葉っぱもツルも大きく成長し、

夏の強い日差しをしっかりと遮ってくれています。

環境課のゴーヤは成長のためにまだ実をつけさせていませんが、

みなさんの緑のカーテンのゴーヤは実をつけているものもあると思います。

環境課のゴーヤにもいつ実がなってもいいように、

ゴーヤの苦みの取り方を調べてみました。

『～ゴーヤの苦みの取り方～』

- 1、 たて半分に切り、中のわたを取る。
- 2、 2mmほどの厚みに切る。
- 3、 ゴーヤ1本あたり、塩小さじ2分の1、砂糖小さじ2をもみこむ。
- 4、 10分程度置くと水分（これが苦みです）が出てくる。
- 5、 お好みのゴーヤ料理に使用してどうぞ♪

いろいろ調べて知ったのですが、

ゴーヤの苦み取りのコツは砂糖を使用することのようです。

中のわたが苦いとも言われているので、

そちらもしっかり除去すると更に良いかもしれません。

緑のカーテンを満喫するだけではなく、

せっかくなら出来たゴーヤも美味しくいただきたいですね♪

まだまだ暑い日が続きますが、

緑のカーテンで涼んで、ゴーヤを食べて、

今年の夏を元気に乗り切りましょう！！

※ゴーヤまめ知識※

5月8日は『ゴーヤの日』でしたが、

8月5日は『裏ゴーヤの日』だそうです◎！

7月25日（水曜日） 緑のカーテン完成間近！

まだ7月だというのに連日厳しい暑さとなっていますが、

みなさんは体調を崩されていませんか？

これだけ暑いと緑のカーテンの効果に期待がふくらみます。

環境課の緑のカーテンですが、ずいぶんカーテンらしくなってきました。

私のデスクから見た緑のカーテンの写真です。



誘引が追いつかず、ツル同士が絡まったままの箇所もありますが、
元気に成長してたくさん葉を茂らせてくれています。

上の方の隙間がもう少し詰まってくるといいなあと思います。

写真では逆光で消えてしまっていますが、

上の方にもぐんぐんツルが伸びてきているので、

それが実現するのあとちょっとです。

週末には台風が来るようですが、無事にいてくれるでしょうか。

では、今回の成長日記はこのへんで(^^)/

7月6日（金曜日） ゴーヤの花が咲きました！

朝顔に続いてゴーヤの花が咲きました

ゴーヤの花を直接見たのは初めてだったのですが、

これが苦みの強いごつごつの実を作るとは想像できないほど、

小さくてかわいい黄色の花です。



(ノートパソコンの上で撮影したら、光の加減で予想以上に素敵に撮れました！◎📷*)

しかし、朝顔もゴーヤも花を咲かせるために

育てているわけではありません。

花が咲きだすとそちらの方に栄養が取られてしまうため、

ツルや葉の成長が著しく悪くなるそうです。

朝顔とゴーヤには

せかかつぼみをつけてくれているところを申し訳ないのですが、

素敵に緑のカーテンになってもらうために、

つぼみは見つけ次第カットしています。

それでも毎日2、3個は開花してしましますが・・・。

現在、葉と葉の間隔がまだまだ広いので、

もう少しツルと葉が増えてほしいですね。

ちなみに、写真のゴーヤの花は押し花にしました♪

7月2日（月曜日） 朝顔の花が咲きました！

7月になりました。

6月の『環境月間』、ご協力ありがとうございました。

『環境月間』の有無に関わらず、

引き続き「環境にやさしい生活」を続けていただけると嬉しく思います。

そこで早速、みなさんに7月からの環境にやさしい取り組みをお知らせいたします。

その名も『松阪まちなか避暑地キャンペーン』!!! ✨

この取り組みをはじめ今年で7回目となるので、

すでに知っている方もいらっしゃるかと思います。

今年度もこれまで同様にさまざまな施設のご協力をいただき、

松阪市のいたるところに“避暑地”ができました！

2018年の夏はクーラーの効いた自宅で静かにしているなんてもったいないですよ！

「避暑地に行ってくるわ～」とリゾート気分で“まちなか避暑地”へお出かけしてみると、

自宅の節電が出来るのはもちろんのこと、

素敵なイベントや特典に巡り合えたり思いがけない発見があったり、

いつもよりぐ～んと楽しい夏になること間違いなしです♪

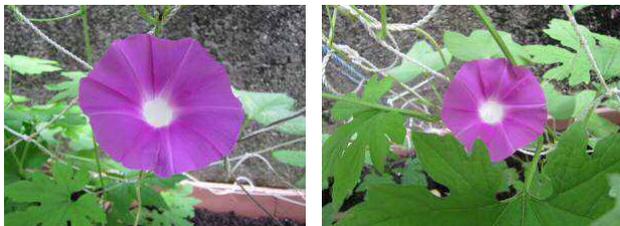
詳細をチェック！👉👉👉 [『松阪まちなか避暑地キャンペーン』](#)

✨ ✨ ✨ ✨ ✨ ✨ ✨ ✨ ✨

環境課の朝顔とゴーヤですが、

私がデスクで座って仕事をしていても窓の向こう側にその姿が確認できるほどの大きさになり、

朝顔はいくつか花も咲かせるようになりました。



そして不本意ながら、キノコも一緒に成長していました。

ある日の夕方。



翌日の朝。(収穫)



前日の夕方までは一番左のキノコと同じような大きさのものだったが、
一晩で一気に成長して、この大きさになっていたので驚きました・・・。
椎茸のような美味しそうな香りのキノコでした。

成長途中に継続してしっかり行うことが
素敵な緑のカーテンにするためには欠かせないという“摘心”と“誘引”ですが、
猛スピードで成長し続けるツルに負けないう、こまめに行っております。

いきなりですが、ここで少し、
「ツルよ、どうしてそうなったの!？」特集をご紹介しますと思います。

ネットはネットなんだけど・・・惜しい。



朝顔が大好きすぎるゴーヤ。



ゴーヤのツル同士が握手。



ホールインワン！



「溺れる者は“藁をもつかむ”」ならぬ「石をもつかむ”ゴーヤ」。



みなさんの緑のカーテンのツルはどうですか？

暑さが厳しくなってきたので、

緑のカーテンの完成が待ち遠しく感じる今日この頃です。

6月22日（金曜日） 元気すぎるゴーヤのツル

みなさんの緑のカーテンは順調に成長しているでしょうか？

環境課の緑のカーテンはというと、

これまでに3回の摘心を行った成果か、ツルがぐんぐんと伸びて、

↓写真のように全体的にもかなり成長しております。



雨などで2, 3日放っておくとゴーヤのツルが
とんでもないところに伸びてしまっていることも・・・。

特に、ネットから最も遠いプランターのゴーヤたちは
どこにネットがあるのかまだ把握できていないようで、
プランターの淵に絡まってみたり、
隣の苗の茎へコイルのように絡まってみたり、
どこにも絡まらずにとてつもなく長くまっすぐ伸びてみたり、
迷走しながら成長しています。

このような状態なので、
最近の水やり、肥料やり、摘心に加えて、
ネット以外のところに絡まってしまったツルを解いて
ネットに巻き付けるという作業も行っています。
これを“誘引”というそうです。

しかしこのツル、頑丈なのか軟弱なのかよく分からないもので、
解こうとすると高確率でツルがちぎれるか
絡みつかれた茎や葉っぱがちぎれるかということになってしまいます。
解き方が適切ではないのかもしれませんが・・・。(笑)

朝顔のツルはというと、全ての苗が誘引なしで
きちんとネットに巻き付いてくれています。
その上、少々引っ張ったくらいではちぎれないほど丈夫！

ゴーヤのツルの自由さにはしばらくの間、翻弄されそうです。
みなさんの中でツルの対処の良い方法を知っている方がみえましたら、
是非とも教えてください。

6月12日（火曜日） 摘心をしました！

先日、朝顔とゴーヤの摘心をしました。

摘心とは、新芽の先端をハサミ等で切ることです。

朝顔とゴーヤの場合、発芽後2～3週間または本葉が5～6枚になったときに行います。

朝顔とゴーヤにとって、ツルを天高く伸ばし、

立派な緑のカーテンになるために避けては通れない道なんです。

とはいえ、「成長途中なのに切ってしまうて本当に平気なのか？」

と、なかなかできないでいた摘心。

でも素敵な緑のカーテンになってほしいという思いから、意を決して行いました（；。；）



新芽をチョコキンと切るのは複雑な気持ちですが、更なるツルの成長を信じて

これから定期的に摘心を行いながら育てていきたいと思えます×φ

6月5日（火曜日）

蒸し暑いですね。さすが6月。

いきなりですがみなさん、6月は何かあるか知っていますか？

実は6月は『環境月間』といって、

「環境にやさしい生活をめざしましょう！」という月なんです。

松阪市役所やその近辺、環境課の入り口でも

『環境月間』を知らせる旗やポスターを見かけた方もいるかと思います。

そんなの知らなかった～という方も、今からでも遅くありません！

エコドライブや節電、ゴミのポイ捨てをしないなど、

今月をきっかけにちょっとだけ心掛けて生活してみてください♪

蒸し暑い気候も吹っ飛ばぐらい清々しい気持ちになれること間違いなしです◎*

環境課の朝顔とゴーヤたちも

環境にやさしい生活に一役買いたいという気持ちで（？）、

順調に成長してくれています。

前回の日記でも載せたツルが伸び始めていたゴーヤですが、

ついに！そのほっそい緑の手を必死に伸ばし、

ネットを掴むことに成功しました。



朝の水やりではまだだったのに、

帰り際の水やりに行ったときに写真のような状態になっているのを見つけて、

そのあまりのかわいさにきゅんしました。

しかし、不思議ですね。

どうしてそこにネットがあることを知っているのか。

ネットはこっちだよ〜というこちらの気持ちが伝わっているのか。

真相は定かではありませんが、

植物にもこちらの気持ちや言葉が伝わっているという話を聞いたことがあります。

最近、朝顔とゴーヤがかわいくて仕方ありません。

特にゴーヤは発芽するか不安だった分、日々の成長がより嬉しく感じます。

朝顔とゴーヤの発芽とともに、思いがけず母性も芽生えました。

今回の日記は『緑のカーテン成長日記』というより、

『環境課職員の母性成長日記』になってしまいました…(;・∀・)

まとまりのない日記になりましたが、

『環境月間』の事と朝顔&ゴーヤの成長の喜びが

みなさんに伝われば嬉しいです☆

5月29日（火曜日）

すっきりしないお天気に蒸し暑い気候、梅雨入りももうすぐですね🌧

5月26日（土）に実施した緑のカーテン苗配布ですが、

朝早くから多くの方が足を運んでいただいたので、

1260株用意していた苗を8時30分から配布し始め、9時で配り終えました。

苗配布にお越しいただいた方、ありがとうございました。

松阪市に緑のカーテン仲間が増えたということで、とても嬉しく思っています

『緑のカーテンコンテスト』も実施予定です。

皆さんの素敵なお緑のカーテンをバシバシと写真に撮って、

“奇跡の一枚”を是非とも応募してくださいね🍀🌱



さて、環境課で育てている朝顔とゴーヤですが、

葉っぱの色が少し黄色がかったものも出てきており、

栄養不足が心配されていました。

それもそのはず、本来は1つのプランターに2株が理想なのですが、

まいた種が全て発芽したプランターもあったので、

成長とともに定員オーバーの弊害が現れてきたのでしょう。

しかし、せっかく頑張って発芽してくれた苗たちを間引きして

そのまま「さようなら～」とお別れするのは心苦しいし、

でも今のままだと確実に栄養不足だし、どうしたものかと考えていました。

いろいろ考えた結果、間引きした苗用にプランターを追加することにしました！



プランター数が全14個と賑やかになったところで、

緑のカーテン育て方講座で余った汚泥肥料をあげました。

さらに、ツルがどんどん伸びてきてもいいようにネットも張りました。

一株一株見てみると、どの苗よりも元気に育ち、ツルまで伸びているゴーヤを2株発見！



実はこのゴーヤたちは、この前の日記も載せた「瀕死のゴーヤ」がいたプランターの子たちです。

瀕死のゴーヤはというと結局ミイラ化してしまい、持ち直すことはありませんでした。

先日の強風のせいかな、なぎ倒されたゴーヤ1つが瀕死の状態だったので、
一縷の望みを託して割り箸の添え木をしました。



もっと丈夫に育ててあげられていれば…と悔やまれます。

朝顔たちの方は、発芽したばかりの頃の可愛い黄緑色の葉っぱではなくなり、
濃い緑色に所々紫色が混じった葉っぱへと変わってきました。



何色の花が咲くのかな？と今から楽しみです！

朝顔まめ知識

朝顔は、遥か昔に遣唐使がおなかの薬として日本に持ち込みました。

当時は下剤や利尿剤として使われていたほどで、実は朝顔の種には毒性があるそうです。

皆さんは朝顔というと何色を思い浮かべるでしょうか。

現在、よく見かける朝顔は青色や紫色ですよ。

ですが、昭和40年代頃までは、黒色や黄色の朝顔が存在していました！

その後、それらの朝顔は絶滅してしまったそうですが、

2014年10月10日に愛知県の研究グループが黄色の朝顔を栽培することに成功しました。

一方、黒色の朝顔はイギリスで栽培が成功しています。

日本では黒色の朝顔は栽培に成功していないので、

皆さんが育てている朝顔の中に、黒い朝顔が咲いたら大発見です！

5月8日（火曜日）

5月8日は「ゴーヤの日」です！

この「ゴーヤの日」パワーのおかげなのか、

これまで発芽の気配を全く感じさせなかった環境課のゴーヤたちも、

ついにちらほらと発芽しました。



土から飛び出している豆のようなものがゴーヤの芽です。

スーパーなどで売っているゴーヤとは似ても似つかなさすぎて、

「これがゴーヤの芽です」と言われなければ、何の芽なのか分かりませんね…。



ゴーヤの種は20粒まきましたが、

現在完全に発芽しているのは4つで、もう少しで発芽しそうなものが2~3つあります。

ゴーヤは気温が25度を保っていないと発芽しにくいそうで、

今後更なる発芽と成長を促すために

日当たりの良い場所へプランターをお引越しました！

ゴーヤの種をまいてから発芽するまでの日数は、

10日~2週間ほどだそうです。

3週間を超えても発芽しない場合は、

種が土の中で腐ってしまっていたり、カビが生えてしまっていたりするそうなので、

土をそと掘り返してみ確認してもらおうと良いかもしれません。

これからも、たっぷりのお水と愛情を注いで育てていきたいと思います♪

5月1日（火曜日） 発芽しました!(^^)!

三連休の間、ゴーヤと朝顔たちは大丈夫だろうかとドキドキしながら今日を迎えました。

すると・・・

なんと、可愛い朝顔の双葉が土の中からひょっこりと顔を出していました！

いきなり3つも！



きれいな黄緑色の双葉たちに続いて、これからもたくさんの芽が出ますように～！！

4月24日（火曜日） 環境課で緑のカーテンをはじめました！

今年環境課で植える種は、昨年度育てた緑のカーテンから採種したゴーヤと朝顔の種です。

1つのプランターに4つずつの種。計10個のプランターに植えました。



ゴーヤの種は先端をハサミでカットしてから植えると発芽しやすいですよ。

私も実践してみましたが、カモそれほど必要なくパチンと切れます。

ただ、勢いよく切ってしまうと、種の外側が割れてぼろぼろと剥がれてきてしまうのでご注意ください。

苗から始めた昨年と違い、今年は種からの栽培ということで少し不安です…。

職員一同、「元気に発芽しますように」と願いを込めて植え、

愛情を注ぐかの如く水やりをしました。うまく成長してくれるでしょうか。



進捗状況はこちらのページにてお知らせしていきますので、楽しみにしてくださいね！